谷戸の風 ㊳

変わらぬ味

山内静夫

東京都荒川区南千住に昔からの鰻の名店「尾花」という店がある。七月の始め、五十数年ぶりでその店に行った。

昭和三十年の半ば頃だったと思う。その頃、映画の仕事をしていた私は、小津安二郎監督の作品にずっと関わっていて、日常的にも小津先生と行動を共にすることが多かった。

先生は今でいうグルメで、おいしいものを食べるのには目がなかった。先生は毎年年末大晦日にはうなぎを食べるのが流儀だった。細く永くと年越しそばなどけちくさい、太く永く生きようというのである。新橋あたりで、いつもお供する撮影スタッフ六、七人で集合して電車で南千住まで行く。大晦日だから、お店はそう混んではいなかった。酒好きの先生中心に、白焼、蒲焼など大いに盛り上って、帰りはぶらぶら歩いて浅草の観音さまへお詣りをしたものである。小津先生が亡くなってから五十数年、遠い昔の思い出だ。

店構えは変っていないように思ったが、内装は変っていた。変らないのは、味だ。ふんわりとした柔らかな焼き上りは、一口食べただけで、五十数年の時間が一挙に蘇った。機嫌のいい小津先生の笑顔と、仲間たちの顔も浮んだ。

開店の十一時半に行ったが、既に店内は満席、白地に大きく尾花と書いたのれんの表には三十人位の人が列をつくっていた。現代は列をつくって待つことは当たり前のことで、文句を言う人はいない。何年たっても〝おいしいもの〟は変らず、そこにあった。

木版画　藤本宿

神武寺山中突っ走れ！

逗子で県内初のトレイルラン

神武寺周辺の山中をコースに「第1回KANAGAWA Jr TRAIL RUN in 逗子・神武寺」が7月18日に行われた＝写真。トレイルランニングとは自然の山道などを走る競技で、逗子在住のトレイルラン日本代表選手の宮地藤雄さん（38）率いるプロジェクトチームが市や商工会の後援を受け県内で初めての開催。

保護者とペアの未就学児・小学生・中学生・保護者4種目の部に市内外から約180人が参加し、応援の家族や友人らを含んだ3百人の催しとなった。未就学児が手を引かれて泣きながら走る姿や、親の手を振りほどいて走りだす子の真剣な眼差しに沿道から声援が集まり、修験道の聖地を走る選手らを応援しようと、薬師堂の中からは太鼓の音も響きわたった。滑りやすい石畳が難所の中学生と保護者の部には平井竜一市長も参戦した。

各部門男女別に上位3位が表彰され、全員に完走証が渡された。未就学児童の部で1位となった中村安孝さん（36）奏良くん（5）親子は静岡からの参加。司会と選手誘導に汗した宮地さんは「楽しく走りながら挨拶やマナーを学ぶトレイルランを県内に広められれば」と大会の成功に手応えをつかんでいた。（K）

親子で波乗りや帆船体験

葉山で海の学校

絶好の天候に恵まれた大浜海岸で7月16日町主催の「HAYAMA海の学校」が開催され、町内の小学生と保護者ら約50人が、マリンスポーツに挑戦した。今年5回目で、青少年の健全育成と海の安全な楽しみ方を伝えようと海で活動する町内の8団体が協力。

救命救急講習の後、サーフィン・ボディーボード・スタンドアップパドルボード・沖縄の漁師が古くから使っていた帆船「サバニ」＝写真右＝をすべて体験できるプログラムに親子の列ができた。子どもたちにはサーフィンが人気で、大人にはサバニが注目された。

7年前から同海岸で活動している「葉山サバニクラブ」によると「本州でこの船に乗れるのは葉山しかない」とのこと。V字型の船底、四角い帆、エークという櫂で漕ぐ伝統の和船は「バランスは難しいが人の力と波の力が合う」「木の香りが心地よい」と好評。

サバニを指導した中尾薫さんは「海は怖いけれど楽しい。この両方がある。葉山を海から見る機会を持ってほしい」と話していた。（K）

文学つれづれ ㊷

『舞姫』と『ファウスト』（1-2）

赤羽根龍夫

エリスとの交際が原因で免官された豊太郎は東京にいる親友・相沢謙吉の助けで新聞社のドイツ特派員となる。

このままエリスとの生活を続けていけば「この広漠たる欧州大都の人の海」に呑み込まれた一生を異郷に送るはずであった。しかし天方伯爵に随行してベルリンにやって来た親友の相沢が『ファウスト』のメフィストフェレスの如く豊太郎の前に現れる。『舞姫』の舞台は中ほどの「明治二十一年の冬は来にけり」から場面を大きく転換することになる。

小説では相沢がドイツに来たとされるこの日付は、鴎外の実生活ではエリーゼを横浜港からドイツに帰国させた明治21年10月17日からの鴎外の苦渋に満ちた日々に相当する。『舞姫』の実際の日付はこの日から始まるのである。その意味で『舞姫』の深層意識の中で舞台は日本なのである。

再会した豊太郎の話を聞き終わった相沢は、色をなして豊太郎を諌めて、エリスとのことは汝の「弱き心」より出たことであるから、将来を考えるならば「意志を決して断」って汝の才能を認める天方伯に気にいられるように仕事をこなせと忠告する。

鴎外の2度目の妻＝「新潮日本文学アルバム」より

忠告に対して豊太郎は相沢が示した前途とエリスとの愛のいずれを選ぶかは「わが弱き心」では決めることは出来ないと言いながら、自分は敵に対しては抵抗するが、友に対しては否とは言えない性格であると自分に言い訳してエリスと別れると約束してしまう。

この直後、エリスを裏切ったという思いに耐えきれず錯乱し、顔面蒼白となり這うようにエリスのもとに帰りつくと、そのまま倒れて数週間人事不省に陥ってしまう。

鴎外はそうは書いていないが、実際はエリスを裏切ったという後悔ではなく、本当はエリスを棄てることをとうに決めていた自らの心の卑劣さを直視できないで、豊太郎は倒れてしまったというべきであろう。

そして倒れることで豊太郎が無意識に望んでいたように、後のことは親友相沢が現実的な処理をすることになる。相沢はエリスに豊太郎が日本に帰ることを承知したと告げ、それを聞いたエリスは、「わが豊太郎ぬし、かくまでに我れをば欺きたまいしか」と叫んでその場で倒れ気が狂ってしまう。錯乱のうちにオムツを顔に押しあてて泣くエリスは、『ファウスト』第一部の終わりで、死なせてしまった我が子への哀切な想いを連綿と歌うグレートヒェンの姿を思いださせる。

相沢はエリスを精神病院に入れ、エリスの母に狂女の胎内に残された子供のことも含めて生活がなり立つだけの金を与える。今は病いが癒えた豊太郎はエリスを棄てて日本に帰る船に乗り込み、『舞姫』全編はエリスを精神的に殺してしまった相沢への豊太郎の一点の憎む心の表白で終わるのである。

ああ、相沢謙吉がごとき良友は世にまた得がたかるべし。されどわが脳裡に一点の彼を憎むこころ今日までも残れり。

『舞姫』の豊太郎と同じように、実際の鴎外はドイツからの帰路、パリへの列車の中で、上司・石黒に後からエリーゼが自分について日本にやってくると告げ、石黒の強い反対に合い、その瞬間に日本での愛の続行は不可能であることを思い知らされ、その後、日本で弟や妹の夫が二人を別れさせるための交渉を続け、鴎外はエリーゼにほとんど逢うこともせず、周囲のなすがままに任せたのである。

そうでありながらも鴎外は、エリーゼがドイツに帰って行った後も、おそらく生涯エリーゼのことに拘り続けた。ゲーテが最後までグレートヒェンに拘り続けたように。

（神奈川歯科大名誉教授）

熊本復興支援に329,000円

鎌倉で映画と共に歩む会

「鎌倉で映画と共に歩む会」（藤本美津子代表）が6月6日に鎌倉生涯学習センターで「うつくしいひと」チャリティー上映会を行い、コミュニティシネマセンターを通じて行定勲監督熊本復興支援プロジェクトに328,908円を寄付した。

熊本出身の監督と俳優が熊本に生きる人々の日常を描いた映画で、当日は監督の「街の記憶」の話、きらくなたてものや日高保さんの熊本の被災地で考えたこと、建物で命を守るとはなどの話もあった。藤本さんは「急な上映ながら多くの皆様の熊本へのエールに感謝している」と話す。

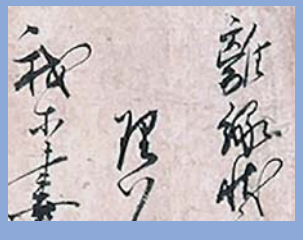
東日本復興支援に54,000円

大町の村田さん

鎌倉市大町在住の村田望さんが、7月3日に鎌倉生涯学習センターで開催した「J・アンドリュース オマージュコンサート」（村田良策記念アトリエM主催）で集めた募金54,350円を6日、カトリック雪ノ下教会（山口道孝神父）の東日本復興支援プロジェクト（雪プロ）に寄付した＝写真。村田さんは「来場者の協力に感謝するとともに今後も支援していきたい」と話している。

桜と蓮の寺
浄土宗大本山 光明寺
精進料理や行事のことなど
お気軽にお問合せください。
精進料理のご予約は電話にてご連絡下さい。
十夜法要（10月12日～15日）
※13日・14日は露店がでます。
〒248-0013　鎌倉市材木座6-17-19
☎0467-22-0603
http://komyoji-kamakura.or.jp

東慶寺文書 展
7月6日（水）▶9月4日（日）
松岡宝蔵　入館料 400円 税込み入山料別途
9時半～15時半　月曜休館



東慶寺
〒247-0062 鎌倉市山ノ内1367
www.tokeiji.com

鎌倉朝日 発刊協力グループ
朝日新聞 サービスアンカー
ASA鎌倉小町販売　大町一―一―一四　☎22―3236
ASA鎌倉中央　長谷一―一―九　☎22―1004
ASA北鎌倉　山ノ内七四八　☎45―4509
ASA鎌倉深沢　常盤二四七―二　☎31―1444
ASA大船西部　玉縄一―一四―一　☎46―6068
ASA大船南部　大船二―二三―一六松栄ビル3F　☎38―7322
ASA大船中央　大船二―二三―一六松栄ビル3F　☎38―7322
ASA腰越　藤沢市鵠沼藤が谷二―一―二三　☎0466―27―8716
ASA藤沢南部　藤沢市鵠沼藤が谷二―一―二三　☎0466―27―8716
ASA藤沢東部　藤沢市弥勒寺三―二―一一　☎0466―22―7409
ASA鵠沼東部　藤沢市鵠沼桜が岡三―六―一八　☎0466―25―7110
ASA鵠沼西部　藤沢市鵠沼海岸二―一―一一　☎0466―34―6924
ASA片瀬　藤沢市鵠沼海岸二―一―一二　☎0466―34―6924
ASA逗子　逗子市久木一―一―一一　☎046―871―2368
ASA東逗子　逗子市沼間一―四―四　☎046―871―6845
ASA葉山　三浦郡葉山町堀内一八〇八　☎046―875―0515
ASA金沢八景　横浜市金沢区六浦一―二―一三　☎045―782―2859
ASA大船北部　横浜市栄区笠間四―一―九　☎045―891―0986